

平成29年度予算 政策的新規・充実事業一覧

(単位：千円)

教育委員会予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
円滑かつ効率的な学校運営の推進（校務支援のための非常勤講師等の配置，校務支援システム機能充実）	<p>学校現場における教員の多忙化を解消し，教員の子どもと向き合う時間を確保することを目的として，豊かな知識や経験を持つ退職教員等を非常勤講師等として任用し，児童・生徒の学習指導とともに，教務補助等の役割を担うことにより，円滑かつ効率的な学校運営を支援する。</p> <p>また，学習指導要領の改訂を見据え，様々な新しい課題に対応するため，校務支援システムの機能を充実し，業務改善等に取り組む。</p>	107,900	総務部 教職員 人事課 222-3781 学校事務 支援室 841-3505 指導部 学校指導課 222-3851
学校ICT環境の充実	<p>学習指導要領の改訂を見据え，学校現場にタブレット端末や無線LAN環境を整備することによって，ICTを効果的に活用し，新たな学びに対応できる学習環境を整備する。</p> <p>また，ICT環境を活用した学習をより効果的に推進するため，各学校にICT支援員を派遣し，ICT環境の活用促進を図る。</p>	28,900	総務部 学校事務 支援室 841-3505
京都市立学校地球温暖化対策等LED照明導入事業	<p>本市の公共建築物の延床面積の約35%を占める学校施設について，蛍光灯をLEDに更新することによって，電力消費量の大幅な削減，ひいては地球温暖化対策としての温室効果ガス排出量の削減を図るため，学校施設にLED照明を導入するにあたっての最適な事業手法等についての調査を実施する。</p>	9,600	総務部 教育環境 整備室 222-3796
新しい普通科系高校整備	<p>洛陽工業高校・伏見工業高校の再編・統合により活用が可能となる洛陽工業高校敷地に，塔南高校を移転・再編して設置する，新しい普通科系高校の整備を推進する。</p>	68,200	総務部 教育環境 整備室 222-3796 指導部 学校指導課 222-3811

教育委員会予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
未来スタディ・サポート教室実施校の更なる拡大（全中学校での実施）	家庭環境にかかわらず、全ての子どもたちが、可能性を最大限に伸ばし、自らの未来を切り拓いていくための教育環境づくりを目的として、主に中学生を対象に学習習慣の確立と基礎学力の定着を図るための学習機会を提供する「未来スタディ・サポート教室」について、その実施校を全中学校に拡大して実施する。	5,700	指導部 学校指導課 222-3801
小中一貫学習支援プログラム充実	児童・生徒が既に学習した事項や関連した学習内容を自身で計画的に総復習し、その達成状況を定期的にテスト形式で確認することを通して、個別の課題を解消し、児童・生徒ひとりひとりの確かな学力の定着と自学自習の習慣化につなげる「小中一貫学習支援プログラム」について、その実施回数を増やすことにより、更なる充実を図る。	16,800	指導部 学校指導課 222-3801
「第12回小中一貫教育全国サミット」京都大会開催	教育委員会相互の緊密な連携のもとに、義務教育の質的向上及び制度改革の推進に資することを目的として設立された「小中一貫教育全国連絡協議会」を中心に毎年開催されている「小中一貫教育全国サミット」を平成29年度に本市で開催し、本市小中一貫教育の更なる推進を図る。	8,600	指導部 学校指導課 222-3801
学習指導要領の改訂に向けた実践研究・環境整備	学習指導要領の改訂を見据え、「特別の教科」として位置づけられる「道徳科」や教科化される「小学校英語」に伴う教科書採択や教材作成、評価の在り方等の研究の実施、さらにはアクティブラーニングの視点からの「抜本的な授業改善」や地域社会との連携・協働を前提とする「社会に開かれた教育課程」について、全市立学校・幼稚園をあげて実践研究を進め、次代を担う子どもたちに求められる資質・能力を育む教育環境の整備を推進する。	49,600	指導部 学校指導課 222-3808

教育委員会予算要求の内容

事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
文化庁移転に向けた学校教育・生涯学習事業における文化芸術事業の振興	<p>文化庁の京都への全面的移転に向け、和装教育や伝統音楽教育等を充実することによって、京都の伝統文化を学び、実践し、全国に発信できる子どもの育成に向けた教育を推進する。また、能楽などの伝統芸能や音楽鑑賞など、文化芸術に触れる機会を充実させ、京都ならではの芸術教育・体験活動を推進する。</p> <p>さらに、生涯学習の分野においても、「世界の文化首都」を目指す京都にふさわしい文化芸術の拠点・日本文化の海外への発信基地として、生涯学習総合センターの「平安京創生館」を中心とした、より質の高い生涯学習事業を展開する。</p>	44,200	指導部 学校指導課 222-3808 生涯学習部 801-8822
「手話言語がつなぐ心豊かな共生社会を目指す条例」普及促進事業	<p>平成28年4月に施行された「手話言語がつなぐ心豊かな共生社会を目指す条例」第9条における「学校教育の場において、児童及び生徒が手話に接する機会の提供その他の手話に親しむための取組を通じて、手話に対する理解を促進しなければならない。」との規定の趣旨を実現するため、手話に対する児童・生徒への理解促進や教職員研修の取組を推進する。</p>	2,300	指導部 総合育成 支援課 352-2285
いじめ・不登校対策の更なる充実（スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー配置拡大）	<p>内閣府における「子供の貧困対策に関する大綱」や中央教育審議会における「チームとしての学校の在り方と今後の改善方策について」など、国の様々な計画等において、専門的な知見を有するスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーが果たすべき役割と学校との連携・充実の重要性が提言されている。</p> <p>そのような中、学校現場への支援をさらに充実させるため、既に全校に配置しているスクールカウンセラーについては配置時間数を拡大、スクールソーシャルワーカーについては配置校数を拡大する。</p>	73,500	指導部 生徒指導課 213-5622
学校給食の充実（スチームコンベクションオープン全校設置）	<p>学校給食における「和食」の提供の一層の推進を目指し、平成27年度にスチームコンベクションオープンを11校に試行的に導入した。</p> <p>試行導入以降、「和食」献立の充実を目指し、献立研究を進めてきた実績を踏まえ、3年計画でスチームコンベクションオープンの全校設置を進める。</p>	200,000	体育健康 教育室 708-5323

(単位：千円)

教育委員会予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
I COM大会の 京都開催に向けた イベント等の開催	平成31年度のI COM（国際博物館会議）大会の京都開催に向け、世界規模のネットワークと共同した国際的取組のより効果的な受け入れ体制やおもてなしの工夫などに関する調査、イベントの開催、市内博物館の学芸員の多言語化対応のためのセミナー開催などの取組を実施することにより、I COM大会の京都開催に向けた機運を高め、市内博物館を中心とした京都全体の文化芸術活性化を図る。	13,700	生涯学習部 251-0420
京都市図書館図書返却ポスト増設	図書館に立ち寄ることなく、駅などの身近な場所で図書を返却していただけることを目的として、現在市内2か所に設置している図書返却ポストについて、新たに3か所を増設することによって、京都市図書館の更なる利便性向上を図る。	6,500	生涯学習部 801-8822
教育所管施設の 耐震化推進	災害発生時の避難所等に指定されている教育委員会所管の避難所施設等について、安全性を確保するため、耐震補強工事を実施する。	43,500	総合教育 センター 学校統合 推進室 371-2009 学校歴史 博物館 事業課 344-1305
教育委員会 合計		679,000	15件